

25 年金・健康保険福祉施設の機能存続について

(厚生労働省)

年金福祉施設等は、多年にわたり、年金加入者等の健康増進だけでなく、立地地域における住民の福利や地域経済の発展に多大な貢献をいただいていたものであります。

しかしながら、平成 17 年の「年金・健康保険福祉施設に係る整理合理化計画」に基づき、譲渡または廃止に向けて事務が進められております。

国民年金京都会館「京都エミナース」は京都の桂川右岸地域の発展の核となるよう、国の特段の御配慮をいただき建設が実現したものであり、地域住民等にとって会議やコミュニティ活動、ボランティア活動の場として欠くことのできない市民生活に密着した大切な施設となっております。

さらに、洛西地域の観光の重要な拠点として、地域の観光事業の発展にも大きく寄与しており、地域住民の雇用の創出により、地域経済の発展にも貢献しております。今後、施設の譲渡や廃止により「京都エミナース」の果たしている機能が失われることになれば、大きな損失であり、また、譲渡先によっては地域の住環境にも多大な影響が生じることから、地域住民による署名活動が行われるなど、その存続は、京都市にとって重要な問題となっております。

つきましては、この施設の果たしている役割とその重要性を御理解いただき、「京都エミナース」の果たしている機能が確保されるよう、その存続について特別の御配慮をお願いします。

要望事項

「京都エミナース」の機能継続のための支援

主な要望先：厚生労働省（独立行政法人 年金・健康保険福祉施設整理機構）

京都市の担当課：都市計画局 都市企画部 都市総務課担当課長 岡本哲治 TEL 075-222-3671

<参考>

1 国民年金会館京都エミナースの概要

所在地	京都市西京区大原野東境谷町 2-4
運営団体	(社) 全国国民年金福祉協会連合会
開設年月日	昭和 59 年 4 月 27 日
事業内容	被保険者等の教養・文化の場として会議室等を備えた宿泊施設
敷地面積	約 12,700 m ²
延べ床面積	約 14,800 m ²
構造	鉄筋鉄骨・6F／B1F
宿泊定員	107 人
宿泊室数	35 室
主な機能	天然温泉, 会議室, レストラン, 挙式場

2 国民年金会館京都エミナースの延べ利用者数

平成 16 年度	537,234 人
平成 17 年度	652,652 人
平成 18 年度	656,517 人